

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (15) 多様な滞在の仕方の推進

これまで

奈良県は文化財だけでなく自然も豊かな地域です。これまで修学旅行が滞在中の中心となってきましたが、バラエティーに富んだ宿泊サービスが求められるようになってきています。

- ・民泊
- ・スポーツ宿泊
- ・セミナー宿泊
- ・キャンプ、グランピング
- ・サイクリング宿泊
- ・トレッキング
- ・温泉
- ・ワーケーション



民泊イメージ



温泉イメージ

もっと良くするために

新型コロナウイルスの感染防止対策を講じつつ、多様な宿泊サービスを充実させるとともに、その利用を推進します。

- 宿泊施設や観光施設等の感染拡大防止策や新たな旅のスタイルの定着を目指した取組への支援(35百万円)
- セミナー等により民間宿泊施設のおもてなし力向上を支援(6百万円)
- 県民を対象にした宿泊等割引キャンペーン(いまなら。キャンペーン)を実施し、県民の県内観光や宿泊施設の利用を促進(500百万円)

修学旅行の内容を充実させる取組を積極的に行います。

- (新)タクシー等を利用した県内周遊をモデル的に実施し、周遊に適した観光プランを検討(8百万円)
- 教育プログラム(SDGsプログラム、学習ガイドブック等)を充実させ、修学旅行誘客の営業活動を強化

令和3年度予算案 549百万円

R3予算案 548,872千円

① 修学旅行等の誘致 (8,000千円)

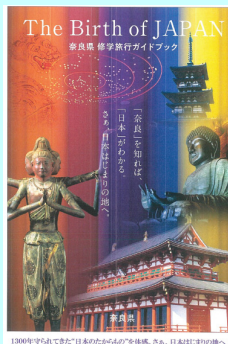
ニーズが高い**班別自主行動への対応**と宿泊につながる**滞在時間の増加**を図るとともに、**将来の奈良ファン・リピーターの獲得**を目指す

○(新)タクシー等を活用した修学旅行等の促進

- ・修学旅行生や観光客が点在する観光スポットを周遊しやすい環境をつくるため、タクシーを利用した県内周遊をモデル的に実施
- ・修学旅行での班別行動時にも利用できる、タクシーを活用した「奈良の新たな観光プラン」の検討

○修学旅行誘客セールスの実施

- ・SDGsプログラムなどの体験プログラムの充実
- ・修学旅行ガイドブックを用いた営業活動の強化



③ 宿泊施設への支援 (5,872千円)

宿泊施設の質の確保、おもてなし力や魅力の向上を図るため、**住宅宿泊事業・旅館業の管理者・事業者の適切な運営**を推進

- (1) 宿泊施設実態調査及び運営支援
- (2) 宿泊施設を対象にしたセミナーの開催

<問い合わせ先>

- 観光局 ①ならの観光力向上課 浅葉課長補佐(内線2608)、観光プロモーション課 辻課長補佐(内線2581)
②ならの観光力向上課 浅葉課長補佐(内線2608)
③④インバウンド戦略・宿泊力向上室 西村室長補佐(内線2588)

② 観光施設における新型コロナウイルス感染症対策等への支援 (35,000千円)

○観光関連施設での感染防止対策の取組を支援

- ・施設入口へのサーモグラフィの設置
- ・窓口対応箇所へのパーテーション等の設置
- ・施設入口やトイレへの自動手指消毒器の設置
- ・空気清浄機の設置 など

○コロナ禍におけるテレワークの普及による働き方の多様化に対応するためワーケーションの環境整備を支援

○ウィズコロナ・ポストコロナ時代に対応するための環境整備を支援



④ いまなら。キャンペーン (県内宿泊等促進キャンペーン) (500,000千円)

県民を対象にした県内宿泊等の割引キャンペーンを実施し、**県民の県内観光や宿泊施設の利用を促進**

- ・平日宿泊を優遇し、宿泊需要を平準化

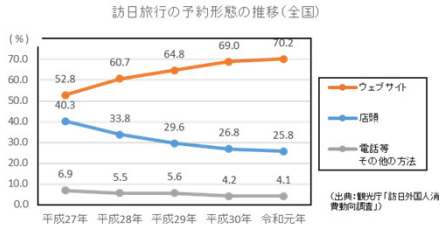
実施方法	インターネット申込・旅行会社申込など
対象者	県民限定
割引率	最大50%程度の割引を想定(平日宿泊を優遇)
実施期間	R3. 7~ <予定>



Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (16) 宿泊予約便利性の向上

これまでは

インターネットを利用した予約システムに仕組みが大きく変化。それに対応した受入体制の改善が必要になってきています。



GoToトラベルや「いまなら。キャンペーン」などでのキャンペーン商品の利用、予約が円滑に進められる仕組みが必要となっています。

もっと良くするために

各宿泊施設の予約システムが、ICTを活用した便利なものに改善されるように支援等を行います。

- 民間宿泊施設のICT促進を支援
- 予約のIT化も含む宿泊施設向け講習の実施 (6百万円)

奈良県内の宿泊予約が合理的に行われるようなシステム構築を図ります。

- インターネット、face-to-faceなど、様々な顧客ニーズに応える予約の仕組みを構築

令和3年度予算案 6百万円

R3予算案 5,872千円

宿泊施設への支援

○ 民間宿泊施設のICT化の促進に対する支援(5,872千円)

(1) 宿泊施設実態調査及び運営支援

<内容>

- ① 予約手段の調査
- ② 顧客管理方法の調査
- ③ 専門家からのアドバイス



宿泊施設イメージ

(2) 宿泊施設を対象にしたセミナーの開催

<内容>

- ① 宿泊業の現状や観光客へのおもてなしについて
- ② 旅館業法や住宅宿泊事業法に関する開業手続き・経営ノウハウについて
- ③ 優良事例を参考にしたグループワーク 等



セミナーイメージ

■ 宿泊予約便利性の向上を支援

宿泊施設の意見や「いまなら。キャンペーン」の利用データ等を収集・分析し、各宿泊施設のICT化を促進

<問い合わせ先>

観光局 インバウンド戦略・宿泊力向上室 西村室長補佐(内線2588)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (17) 奈良公園・猿沢池周辺のアメニティ向上

これまでは

奈良公園バスターミナル、鹿苑、大仏殿前駐車場の魅力向上と奈良公園アメニティ向上に努めてきました。

奈良公園バスターミナルベンチ・せんとくん設置 鹿苑 大仏殿前駐車場



猿沢池周辺も奈良観光の中心地です。アメニティ向上に努めてきました。

開設後の猿沢インと整備したウッドデッキ 建替後の五十二段北トイレ ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩



もっと良くするために

奈良公園のさらなる魅力向上に努めます。

○レクチャーホールでの賑わいイベントの実施など、**奈良公園バスターミナルのアメニティ**を向上

○**鹿苑の整備**(55百万円) [債務負担行為 30百万円]

○公園内の移動円滑化の**社会実験**(10百万円)

○トイレの洋式化(97百万円)

○奈良のシカの**保護・管理**

○植栽の整備・春日山原始林の保全 (63百万円、R2・2月補正 53百万円)

○奈良公園バスターミナル周辺の遊歩道整備などアメニティ向上(146百万円)

猿沢池周辺の環境整備を図り、楽しめるまちづくりに工夫をします。

○猿沢池とその周辺の**環境整備**(35百万円)



猿沢池周辺のイルミネーション

令和3年度予算案 406百万円 [債務負担行為 30百万円]
令和2年度2月補正予算案 53百万円

R3予算案 405,941千円 [債務負担行為 30,000千円]、R2・2月補正予算案 52,500千円

- ① 鹿苑の整備
(54,600千円、R4債務負担行為 30,000千円)
R3: シェルター南棟建築工事・中央造成工事
R7: 竣工(予定)



鹿苑の整備イメージ

- ② トイレ洋式化(97,341千円)
一の鳥居トイレ、若草山麓北側トイレ、若草山麓南側トイレ、登大路園地トイレ、東塔跡トイレ



和式が多い公園内トイレ

- ③ 民間技術を活用した奈良公園内の移動円滑化の**社会実験**(10,000千円)



社会実験で使用する車両のイメージ

- ④ その他奈良公園のアメニティ向上
(244,000千円、R2・2月補正予算案 52,500千円)

春日山原始林の保全、植栽の整備、奈良公園バスターミナル周辺の遊歩道整備、猿沢池周辺でのイルミネーションの設置、植栽の整備等



原始林内での保全作業



イルミネーションの設置
(猿沢イン・猿沢池)

<問い合わせ先>

地域デザイン推進局

①②③④奈良公園室 丸山室長補佐(内線4334)

④奈良公園室 野田室長補佐(内線4306)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (18) 奈良公園周辺の交通改善・ぐるっとバス運営

これまでは

奈良公園は観光シーズンには交通混雑の激しいところでしたが、奈良公園バスターミナルが開業し、交通環境改善に取り組んでいます。



- 運用後の効果
令和元年秋の観光シーズンには、平日を中心に渋滞の緩和が図られました。
- 運用後の対応
①予約枠を10分あたり8台から13台に拡大。
②当日予約を開始。

ぐるっとバスの運営をしています。

- 大宮通りルート、奈良公園ルート、若草山麓ルートの3路線で運行しています。
- 令和2年4月から、大宮通りルートを奈良県コンベンションセンター経由に変更しました。

もっと良くするために

奈良公園バスターミナルの運営改善を図り、周辺の交通環境整備に努めます。(344百万円)

- 高畑駐車場、大仏殿前駐車場、登大路駐車場の一体とした運営
- 平城宮跡歴史公園南側に整備する来園者用駐車場を、バスターミナル駐機場として有効活用
- バスターミナルのアメニティ向上
・賑わい創出イベントの開催
・レクチャーホール利用促進
- バスターミナルから大仏殿周辺へ古城園内通路を活用した新たな歩行者動線を検討

ぐるっとバスの運行改善をさらに進めます。
(236百万円)

- 大宮通りルートの大和西大寺駅南口(令和3年春整備完了予定)への乗入れ検討

令和3年度予算案 580百万円

R3予算案 579,623千円

①奈良公園バスターミナルの運営

バスターミナルの交通運営[特別会計](202,000千円)

- ・奈良公園バスターミナルの交通運営
- ・高畑駐車場、大仏殿前駐車場、登大路駐車場の運営

<R3における運用改善の取組>

- ・平城宮跡歴史公園の南エリアをバスターミナルの駐機場及び乗用車駐車場として有効利用
(令和3年秋運用開始予定)

バスターミナルの施設運営[一般会計]

(142,213千円)

- ・奈良公園バスターミナルの施設運営
- ・賑わい創出イベントの開催
- ・レクチャーホール等の利用促進



賑わいイベントのイメージ



施設のアメニティ向上

②周辺の交通周遊環境の整備

ぐるっとバス・パークアンドバスライドの運営 (235,410千円)

- ・朱雀門ひろば～大和西大寺駅南口のルート延伸(大宮通りルート)
(奈良市による駅南口の供用後(令和3年春頃予定)延伸運用開始)
- ・パークアンドバスライド等の実施



<問い合わせ先>

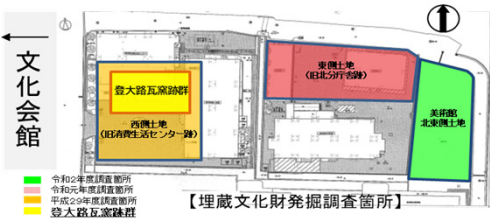
- ①地域デザイン推進局 奈良公園室 丸山室長補佐(内線4334)
- ②県土マネジメント部 道路建設課 松田主幹(内線4141)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (19) 県立文化会館・美術館と周辺地域の整備

これまでは

耐震性の低い両館の**一体的な改築整備**の検討を進めてきました。

- これまでの経緯
 - ・耐震基準を満たしていないことから、引き続き利用するには早急に応急対策が必要
 - ・平成27年度に「文化会館、美術館及びその周辺整備計画」を策定
- 令和元年度に文化会館と美術館の応急的耐震補強工事を実施
- 美術館アネックス対策のため、平成29年度から旧消費生活センター・北分庁舎等跡地の発掘調査を行い、学術的に重要な遺構群を発見



登大路瓦窯跡群の現地保存を図ります。

もっと良くするために

文化会館・美術館及び周辺地域を文化ゾーンととらえて、文化的雰囲気が一体的に醸成されるような地域整備を図ります。

- H27「文化会館、美術館及びその周辺整備計画」をリバイス(文化会館の整備内容を検討)
- 文化会館の整備
設計費(153百万円) [債務負担行為 272百万円]



県立文化会館整備イメージ

- 文化財発掘調査の結果を踏まえ、美術館整備の方向性を検討(14百万円)
(新)奈良公園内における文化の展示力向上の検討

令和3年度予算案 167百万円 [債務負担行為 272百万円]

R3予算案 166,683千円 [債務負担行為 272,000千円]

文化会館の整備 (153,000千円、R4債務負担行為 272,000千円)

基本設計及び実施設計 (R3~R4)

【整備概要】

- 国際ホールのリニューアル・バリアフリー化
- 音楽小ホールの設置
- 館内レイアウトの変更
- 電気設備、空調設備の更新
- 外構の改修

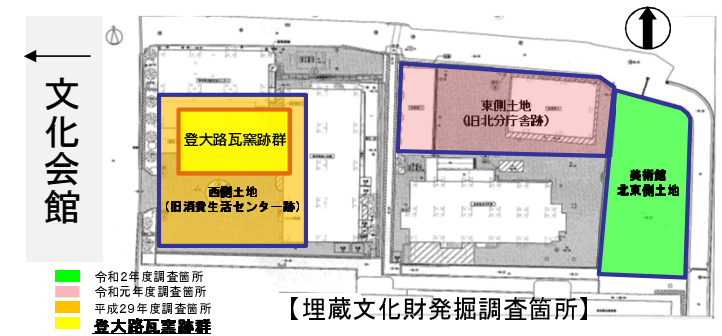
【スケジュール】

	~令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8
スケジュール	整備に向けた検討						
		基本・実施設計					
				工事			オープン

※現時点での見込であり、変更が生じる可能性があります

文化会館・美術館周辺県有施設跡地の利活用 (3,683千円)

令和2年度までの埋蔵文化財発掘調査結果を踏まえた遺構の活用方法等を検討のうえ、引き続き**美術館の整備手法の方向性を検討**



(新) 奈良公園内における文化の展示力向上の検討 (10,000千円)

- 奈良公園における美術館の役割の検討とともに、美術館を含む文化施設を活用した奈良公園の周遊のあり方及び展示力向上の方策等を検討
- 美術館周辺地域でアネックスとしても使用可能な施設の利活用を検討

<問い合わせ先> 文化・教育・くらし創造部 文化振興課 中村課長補佐(内線2152)